

第 48 回座間味ヨットレース

<<実施要綱>>



主催：座間味ヨットレース実行委員会

第 48 回座間味ヨットレース 実施要綱

1. 目的

初夏の爽やかな風の中、座間味村内海の美しい島々を背景にヨットレースを開催し、マリンレジャーのメッカ座間味村をアピールし、県民のマリンレジャーの普及と海事思想の継承を図るとともに、参加者と村民との交流を深め、海洋文化の向上と観光地としての魅力アップと誘客を図る。

2. 主催

座間味ヨットレース実行委員会

3. 共催

J S A F 外洋沖縄、座間味村商工会、座間味村、一般社団法人座間味村観光協会

4. 後援（予定）

（一財）沖縄観光コンベンションビューロー、宜野湾港マリーナ、琉球新報社、（株）舵社
沖縄タイムス社、NHK沖縄放送局、沖縄テレビ放送（株）、琉球放送（株）、琉球朝日放送（株）

5. 協賛（予定）

沖縄セルラー電話（株）、オリオンビール（株）、（株）久米島の久米仙、ヤンマー沖縄（株）
沖縄コカ・コーラボトリング（株）、（株）マツモトキヨシ、アース製薬（株）、ファーストマリーン（株）

6. 主管

座間味ヨットレース実行委員会

7. 日程及びレース詳細

A) クルーザー部門

（ア）日程

令和7年6月27日（金）	18：00	受付・艇長会議（予定） 於：宇地泊公民館
6月28日（土）	08：25	スタート予告時刻予定（クラスⅢ）
	08：45	スタート予告時刻予定（クラスⅡ）
	09：05	スタート予告時刻予定（マルチハルクラス）
	09：25	スタート予告時刻予定（クラスⅠ）
	15：30	タイムリミット
	18：00	表彰式・パーティー（1人：6,100円） 於：座間味村歴史文化・健康づくりセンター 横屋外ステージ

（イ）コース

宜野湾港マリーナ沖合より座間味港沖合まで（28マイル）

（ウ）適用規則

セーリング競技規則 2025～2028（RRS）、ORS、本レース実施要綱、帆走指示書による。

(エ) 参加資格

- ① 全長21フィート以上の外洋クルーザーであり十分航海に耐え得る安全な艇
- ② ORSを所有している艇（沖縄レーティングシステムにて計算します。）
※昨年参加した艇以外はORS新規申請シートを記入し提出願います。
- ③ マルチハル艇のORS値はレース委員会にて決定する
- ④ 日本船舶検査機構の検査に合格し、有効な安全備品を搭載している艇
- ⑤ 携帯電話等で、陸上と連絡が可能な艇

※②項に該当しない艇は、レース委員会にてORS値を決定し参加させる場合がある。

(オ) クラスの分類

クラスⅠ ・ クラスⅡ ・ クラスⅢ ・ マルチハルクラス

クラス分けは艇長会議前にマリーナ掲示板に掲示する。

(カ) 順位の決定（修正時システム）

本レースは、沖縄レーティングシステムを採用し。ORS値に各艇の所要時間に乗じた修正時間により順位を決定する。

(キ) 表彰

- ・ クラスⅠ 優勝【ヤンマー杯】 2位 3位 Lucky7賞 敢闘賞
- ・ クラスⅡ 優勝【公望杯】 2位 3位 Lucky7賞 敢闘賞
- ・ クラスⅢ 優勝【HONAMI シッドバット杯】 2位 3位 Lucky7賞 敢闘賞
- ・ マルチハルクラス 優勝 2位 3位
- ・ ファーストホーム賞（座間味村長杯）※モノハル艇のみ該当（ただしペナルティーを科した所要時間の少ない艇とする。）
- ・ 総合優勝（シンドバット杯）※モノハル艇のみ該当

(ク) 責任の所在

- ① 全ての艇は、自艇のリスクと責任においてこのレースに参加するものとします。
- ② 実行委員会及びレース委員会は、参加艇の耐航性及び備品の健全性については、何ら責任を負うものではありません。
- ③ 実行委員会及びレース委員会は、海上及び陸上を問わず参加艇の損傷及び人身事故に対する責任を負うものではありません。RRSの基本原則4には次のとおり記されています。“スタートするか否か、又、レースを続行するか否かを決めるのは、各ヨット独自の責任である。”

(ケ) レースの成立

レースの成立は、各クラス艇が3艇以上又は各クラス艇の合計が10艇以上出艇申告、スタートしタイムリミット内に1艇でもフィニッシュしたとき。

(コ) 参加申込（出艇申告）・ORS参加費用

- ① 所定の参加申込書(出艇申告・ORS新規申請シート)を、令和7年4月21日(月)～5月30日(金)午後5時までに実行委員会事務局へメールにて提出(FAXでも可)。尚、参加申込艇数を55艇までとする。
- 但し、制限数を超えた以降に申し込みをした艇が自ら座間味港以外に停泊する場合はこの限りではない。

- ② 参加費は、下記の通りとする。

出艇料(20,000円/1艇) + (パーティー参加費・Tシャツ代6,000円) / 1人 + (美ら島税/¥100) / 1人

振込先

ゆうちょ銀行(口座名:ザマミヨットレースジッコウインカイ)

1. ゆうちょ銀行間の場合

記号17050/番号19206131

2. 他金融機関からゆうちょ銀行の場合

店名:七〇八(ナナゼロハチ)/店番:708/(普通)口座番号1920613

※参加費はなるべく申込と同時に振込をお願いします(5月30日までに)。

艇長会議などで現金での支払い不可。

※振込名義は出艇する船名で振込してください。

※振込後、参加者が増加した際には速やかに連絡し、追加で振込をお願いします。

※振込後、参加者が減った時には返金は致しかねます(Tシャツ発注のため)。

※振込後、出艇キャンセル時においても返金は致しかねます(記念品は後日郵送)。

- ③ レイトエントリー

5月30日以降から艇長会議前日までに参加申込書を提出して参加が認められた艇については、レイトエントリー費として、¥5,000の手数料を頂きます。

- ④ レース中止の場合の出艇料

参加費入金後の返金は原則不可。天候の都合により中止の場合も同様とする。

- ⑤ 宜野湾マリーナへの停泊について

レース申込を行った後、事務局へ宜野湾港マリーナの入港日時の連絡をお願いします。宜野湾港マリーナにおいては、レース1週間前の6月21日(土)から、レース終了の1週間後7月5日(土)までの期間においては、停泊場所の準備を行います。レース当日の停泊場所は、事務局にて取りまとめいたします。

宜野湾マリーナへの個別の問い合わせは控え下さい。

(サ) 帆走指示書

レース委員会は、実施要綱及び帆走指示書を修正することができる。

① 帆走指示書は、艇長会議時に配布します。

② 実施要綱及び帆走指示書に関する変更・追加等はレース委員会より艇長会議時に発表する。但し、レース当日における変更・追加等は、口答及び携帯電話等にて連絡する。

8. 座間味ヨットレース実行委員会 役員

会長：宮里 哲 副会長：宮平 真由美 副会長：宮平 清志

9. レース委員及び所在地

委員長：高江洲 正春 副委員長：仲宗根 寛 委員：徳田 恭紀、島 貴一

所在地：沖縄県島尻郡座間味村字座間味 109 番地

座間味村役場 船舶・観光課 TEL:098-987-2320 FAX:098-987-2329

10. その他（宿泊について）

座間味村での宿泊は、各自で予約等行う事。

11. 艇長会議について

場所：宇地泊公民館

住所：901-2227 沖縄県宜野湾市宇地泊二丁目 22 番 26 号

電話：098-897-4048

駐車場：有

12. 問い合わせ先

座間味ヨットレース実行委員会事務局 （座間味村観光協会内）

TEL 098-987-2277 / FAX 098-987-2278

Mail : zamami.yacht1978@gmail.com

船舶予約： 座間味村役場那覇出張所（定期船の予約受付） TEL 098-868-4567